

◆三重県に「まん延防止等重点措置」が実施されています。

現在34都道府県が「まん延防止等重点措置」の対象となっており、熊野市も1月31日から2月13日までの期間重点措置区域に指定されました。保護者の皆様には、市教委からの文書を配付いたしました。引き続き、さらなるコロナ感染症対策を徹底しながら、教育活動を行ってまいります。ご家庭におかれましても、感染予防対策と日常的な健康観察をしていただくとともに、感染された方やそのご家族などへの差別や偏見につながる行為等は絶対に行わないようお願いいたします。

◆「防災とボランティアの日」の活動について

1月17日(月)授業参観と避難訓練そして防災学習を行いました。(当初、熊野消防署による「消火訓練」・「煙ハウス体験」を予定していましたが、消防署の判断により中止となりました。

避難訓練は、1階理科室から出火した火災と想定し、校舎西側の非常階段よりグランドへ避難しました。避難完了まで1分と非常に早く避難できました。

その後、教室へ移動し、中野教頭より「過去の災害から学ぶ～“知っていること”は強い～」と題して防災講話を行いました。火災発生時の3つのポイント「できるだけ早く逃げる」、「煙を吸わない」、「逃げたら絶対に戻らない」を確認しました。

また、この日は27年前に発生した阪神・淡路大震災の映像を視聴し、火災・地震・津波等の怖さや助かる方法等の知識を家族や他の人たちにも伝えてくださいと指導しました。

◆1年国語科の研究授業を実施しました。

ヘルマン・ヘッセの「少年の日の思い出」(高橋健二訳)を教材とした授業でした。この物語は1947年以来、現在も教科書に掲載されている名作です。

1月27日(木)3限目の授業は、この物語の3の場面でした。授業のめあては、「『僕』と『隣の少年』の違いを説明する。」でした。あるとき、珍しい蝶(コムラサキ)を捕まえた僕は、同じく蝶を収集している隣の少年に見せに行きます。そこで彼からかなり厳しい批評をされた僕は、二度と彼に獲物(蝶)を見せないと決心するという場面です。

教科書の本文から、その描写や言葉を読み取るといった丁寧な授業となりました。竹本先生の指示、発問、説明も的確で、1年生の二人は非常に集中して授業に取り組むことができました。

◆みえスタディ・チェック実施中です。

平成26年度から、県が実施しているみえスタディ・チェックですが、令和3年度2回目の今回初めて、CBT(*)としての実施となりました。設問を生徒の端末に提供して、生徒が端末上で解答します。(記述式問題については、紙媒体で配付する解答用紙に記入します。)

対象学年は第2学年で、教科は国語、数学、理科です。後日、結果をお知らせします。

*CBT(Computer Based Testing):問題を学習端末に提供して、児童生徒が画面上で解答する調査方法

◆ALT クリシナさん来校

1月28日(金)、1月から本校の担当となったALTのクリシナさんが来てくれました。彼女は、ジャマイカの首都のキングストンという町の出身で、ジャマイカの様子(地名、有名人、郷土料理など)について紹介いただきました。

ジャマイカは独立して60年であること、ジャマイカの人たちは踊るのが大好きであること、ジャマイカには川がたくさんあるけど泳げる人は少ないことなども教えていただきました。

今後の予定

◆2月の予定◆

- 2月 2日(火) 前期選抜の検査
- 18日(金) 新入生入学説明会
- 21日(月) 後期選抜願書等受付開始
学校運営協議会
- 24日(木) 期末テスト(3年)
- 25日(金) 後期選抜願書等受付〆切

◆3月の予定◆

- 7日(月) 卒業式
- 9日(水) 後期選抜の検査
- 10日(木) 期末テスト
- 11日(金) 期末テスト
- 14日(月) 実力テスト(1・2年)
- 17日(木) 後期選抜合格者発表
- 25日(金) 修了式